

愛知県環境部の自動車環境対策に関する主な取組について

1 自動車単体対策の強化（啓発活動の実施）

国道23号・大府市北崎町においてエコドライブ等の普及啓発活動を実施。
(中部地方整備局・中部運輸局・警察本部の行う取締り等と合同で実施。)

2 車種規制の実施及び流入車の排出基準の適合車への転換の促進

(1) 自動車NOx・PM法に基づく事業者指導

一定台数以上の自動車を使用する事業者に対し、自動車使用管理実績報告書の提出等を指導。

(2) 貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱に基づく事業者指導

- 荷主等に対し、車種規制非適合車の使用抑制が図られるよう、県事務所による立入指導を実施。
- 要綱に基づく届出を実施させるため、届出対象事業者に対して通知を行うとともに、未提出事業所に対しては、指導・立入等を行い、届出の徹底を図る。

3 低公害車の普及促進

(1) 低公害車を導入する事業者に対して補助金の交付

対象車種：CNGトラック・CNGバス、ハイブリッドトラック・ハイブリッドバス、電気自動車トラック、電気自動車乗用車（PHVを含む）

(2) 県公用車への低公害車導入

県の公用車に低排出かつ低燃費車、HV、PHV（リース）、FCV（リース）を導入

(3) EV・PHVタウンモデル事業の推進

あいちEV・PHV普及ネットワークの運営、マスタープラン改訂、試乗会・展示会の開催等

(4) 「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画」の策定・公表

- EVやPHVに必要な充電インフラの整備・配置を加速するため、「愛知県次世代自動車充電インフラ整備・配置計画（以下「ビジョン」という。）」を策定した。（平成25年7月公表）
- ビジョンに基づいて整備される充電設備の購入費及び設置工事費については、経済産業省の「次世代自動車充電インフラ整備促進事業」における補助率が、1/2から2/3に嵩上げされる。

4 エコドライブの普及促進

日本自動車連盟愛知支部（JAF）及び地元市と共催で自動車学校の協力のもと、エコドライブ講習会を実施（名古屋市、豊田市、江南市）

5 交通需要の調整・低減（物流の改善）

県機関への物品等の納入業者に対して、エコカーの使用を促すグリーン配送を実施

6 自動車交通集中地域等の対策の推進

名古屋南部地域及び岡崎市大平地区を対象として、「道路沿道環境状況予測システム」を運用し、NO₂又はSPMの日平均濃度の予測値が環境基準を超過すると予測される場合、道路交通情報板を用いて道路沿道の大気汚染状況等の環境情報を提供する。なお、道路交通情報板の活用は、警察本部、中部地方整備局、中日本高速道路㈱の協力により行っている。

7 普及啓発活動の推進

10月に開催された「次世代ものづくり基盤技術産業展—TECH Biz EXPO 2013」、「クルマ未来博 2013」において、次世代自動車等の普及・啓発を行うため、ブース出展、EV・PHV等の試乗会を実施

8 自動車エコ事業所の認定

「あいち自動車環境戦略2020」に掲げる施策に積極的に取り組む事業所を『自動車エコ事業所』として認定している。